

記入例

児童手当・特例給付 別居監護申立書

岩倉市長 殿

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

記

1. 別居している児童について

ふりがな 児童の氏名	個人番号	続柄	生年月日
いわくら かずとよ 岩倉 一豊	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 9	子	● 年 ● 月 ● 日
いわくら さくら 岩倉 さくら	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 0 1	子	● 年 ● 月 ● 日
			年 月 日

※申立人が公務員の場合又は当該児童の個人番号を記載した別居監護申立書を既に提出しておりその状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要。

住所 ○○市○○町○○番地

※児童の別居先住所を記入
(2. の別居先世帯主の住所)

2. 別居している児童の属する世帯について

ふりがな 世帯主の氏名	児童からみた世帯主 の続柄
くろいわ はなこ 蔵岩 花子	祖母

該当するものに○を付ける
その他に○を付けた場合は、
具体的な理由を記入
例：里帰り出産の為
祖父(母)の介護の為 など

3. 別居の理由について

- (1) 仕事の都合上、単身赴任をしているため
- (2) 児童の進学、通学のため
- (3) その他 (_____)

未定の場合、
未定と記入

4. 別居期間

●●年 ●月 ●日 から ●●年 ●月 ●日までを予定

未定

5. 監護、生計同一又は生計維持の状況（面会、仕送り等について）

- () 別居児童は受給者の健康保険の扶養者である
- () " 税法上の扶養親族である
- 別居児童に生活費の仕送り (有) 月額 **50,000** 円 ・ 無)
- 児童との面会について (有) 回数 **10** /月 ・ 無)

現在の児童の状況に該当するものに○、しないものに×を記入
有・無はどちらかに○をつけ、
有の場合は金額、面会回数を記入

●●年 ●月 ●日

【申立人】 (児童手当・特例給付の請求者・受給者)

住所 **岩倉市栄町一丁目66番地**

氏名 **岩倉 太郎**

押印が必要です

岩倉